

【苗木地区】◆各会場で寄せられた主な意見とそれに対する市の見解

問	・今日の主催者が中津川市であれば、当然市長が出てきて説明すべきではないですか。
答	・主催は中津川市ですが、説明会は担当部署で実施することなので市長は出席しません。 ・今まで、その都度広報等で説明をしてきましたが、総体としてしか説明が出来ていませんでしたので、事務方の説明をさせていただくものです。
問	・建物や小林館長の話はよく分かったが、土地の経過が分からない。
答	・旧ユニー跡地に図書館建設に至るまでの経緯は、中心市街地活性化基本計画が平成20年7月に内閣総理大臣に認定されました。六斎市などもこの基本計画の一つです。 ・中心市街地活性化基本計画には33事業あり、その中に旧ユニー跡地に民間が複合ビルを建設する計画もありました。 ・市は、地元商店街などからこの複合ビルへの公的機関の参画要望を受け、活用について検討しましたが、決定に時間がかかり、計画がなかなかまとまりませんでした。その後、100%の補助で土地代が賄え、図書館の建設についても補助対象となったこともあり、この土地を取得し、図書館を建てることを意思決定しました。 ・(株)新町開発が2億9千万で取得した土地を、市は2億6千万で購入したため、(株)新町開発は3千万円の損を出しています。 ・この土地取得について国へ申請するまでの期限がそれから2ヶ月と短く、市民の皆さまへの説明が後手に回ることとなり、申し訳なく思っています。 ・複合ビルへの公的機関の検討の中で、各種団体や市民の方の意見を伺ったところ、図書館という意見が多くありました。
問	・市民は、新聞に書いてあること、「新町開発が市に土地を買い取ってもらうよう要請した。」と言われていていることについて聞きたいと思っています。 ・このことを市民に説明しなければいけないのではないですか。
答	・土地取得の経緯については、これまでも説明しています。「広報なかつがわ」9月号にも載っています。
問	・なぜ、説明会を今の時期に開催するのですか。今頃説明してもどうしようもないのではないですか。
答	・設計内容についてこの7月まで議論をしてきました。その実施設計と並行して、施設の運営、サービス、維持管理などの内容を組み立て、8月23日の市議会全員協議会の場で事業概要を初めて説明しました。 ・その後、9月28日の市議会で工事契約の承認の議決をいただきましたので、それから建設概要に関わる地区別説明会の会場や日程の調整をして、10月31日から11月28日の日程で、市内13ヶ所の地区別に説明会を始めました。
問	・土地の取得の事が分からない。東濃の某情報紙には「(株)新町開発は(中略)跡地を市で買い取ってもらうよう要請した」と書いてあります。
答	・土地購入については、市から売って欲しいと話をしました。
意見	・今の話は初めて聞きました。情報誌の内容と違うので、そちらに話をします。 ・そういう話が市民には伝わってきません。今の話で良く分かりました。ありがとうございます。
問	・恵那市の図書館の利用状況を把握していますか。
答	・恵那市立図書館の登録者の内、2割程が中津川市民と聞いています。 ・新しく出来た時の利用者は、市民の人口の3倍程だったようです。 ・中部地区で最近できた図書館では、町の人口の3.3倍～8倍の人に利用されています。 ・恵那市では、平成22年度の統計情報では、人口約5万人に対し、約26万人の方が利用されています。

問	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書館は特定の人に利用されています。年代別に見て、利用状況はどのようになっていますか。</li> <li>・ 中津川市では、どのくらいの集客があると見込んでいますか。</li> </ul>
答	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中津川市立図書館利用者の特徴的な傾向は、16歳～18歳の利用者が特に少ないことです。</li> <li>・ 今の図書館は学習スペースが16席しかありません。学生は中央公民館のロビーや、にぎわいプラザで勉強しているのが現状です。</li> <li>・ 新図書館には、学習室の他にも主に中高生を対象としたティーンズコーナーもあるので、この層の若者を集客し、サロンの様に人が集まる場にしていきたい。</li> <li>・ いろいろなイベントも実施していきたい。例えば、10月23日に、絵本作家の村上康成さんをお迎えして「実物大のザトウクジラを描こう」というイベントを実施しました。62組100名を超える参加者がありました。これからも図書館の利用につながるイベントを開催していきたい。</li> <li>・ 学校図書への展開も大事です。幼い頃から図書館の利用を促すことができる教室も教育委員会と協議しながら実施していきたい。</li> <li>・ 一方で、今の図書館では30代女性、60代女性の利用が多くなっています。これも今までの典型的な例です。できれば、もっと働く人にも使って欲しい。</li> <li>・ 図書館では調べ物は自分ではなく司書が行ってくれますので、時間が節約できます。これが司書の仕事です。</li> <li>・ とにかく、いろんな年齢層や生活にお役に立てる図書館にしていきたいです。</li> </ul>
問	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多岐にわたる集客を幅広い年齢でいろいろやっていって欲しい。</li> </ul>
答	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 先程の補足ですが、恵那市は人口の39%が図書館登録をされているようです。</li> <li>・ 中津川市は1割にも満たないくらい少ない。</li> <li>・ 図書館は本を貸すだけでなく、「ちょっと行ってみよう」と思える何かがあると期待される図書館にしていきたいと考えています。</li> </ul>
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中津の市民情報ネットの登録者並みに恵那市の図書館登録はすごい事です。私は、今は年金生活をしているので、今後もっと図書館を利用したいと思います。</li> </ul>
対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書館は本を借りるだけのところではなく、いろんな相談事に使って欲しいと思います。</li> <li>・ それは逆に図書館司書を育てる事につながるなので、使ってもらうことで利用者の皆さまに司書を育てて欲しいと思っています。</li> </ul>